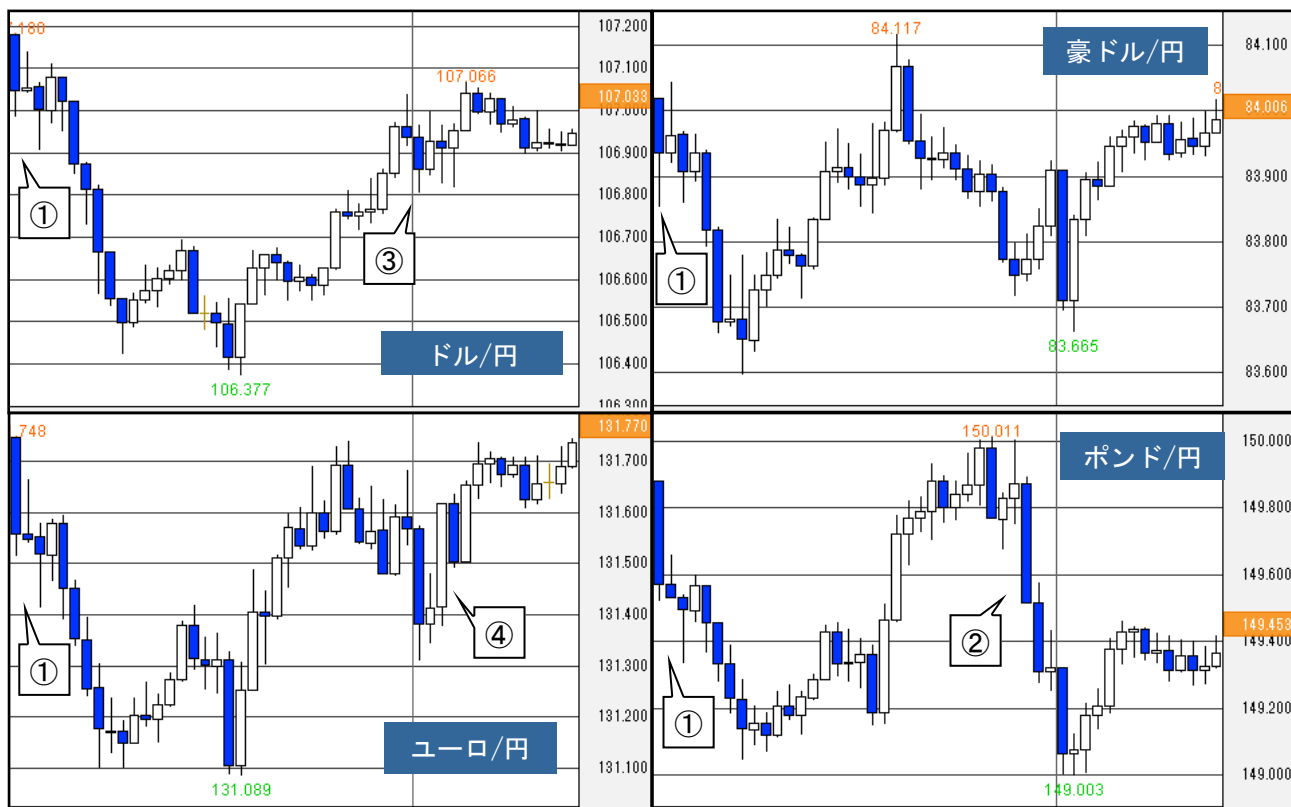


2月27日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

パウエルFRB議長が初の議会証言へ

26日(月)の為替相場



期間：26日(月)午前7時00分～27日(火)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 平昌オリンピックの閉会式に参加した北朝鮮高官が「米国と対話に向けた十分な用意がある」と述べた事が前日に報じられた。これを好感して円売り優位のオープンとなったが、その後月末スポット応答日の仲値公示に向けて本邦輸出企業のドル売り・円買いが強まると、ドル/円やクロス円は反落した。なお、黒田日銀総裁は衆院予算委で「強力な金融緩和を粘り強く続ける」「物価目標実現の後ずれは残念」「現時点で新たに総括的な検証を行う予定はない」などと述べた。
- ② NY市場に入るとポンドが急落。ポンド/ドルの下落とともにポンド/円も1円近く急落した。なお、この日、英最大野党・労働党のコービン党首が同国の欧州連合(EU)離脱=Brexitについて演説を行い、EU関税同盟の残留を支持するとして、メイ首相との対決姿勢を鮮明にした。
- ③ 米1月新築住宅販売件数は年率換算で59.3万件にとどまり、予想(64.7万件)や前回(64.3万件)を大幅に下回った。ただ、悪天候の影響などもあったと見られるため、市場の反応は限定的だった。
- ④ ドラギ欧州中銀(ECB)総裁は「ユーロ圏経済の強い勢いでインフレ回復への自信を深める事ができているものの、粘り強い金融緩和がなお必要だ」との考えを示した。その上で「量的緩和(QE)延長の可能性は協議されていない」と述べた。また「市場のボラティリティや為替レートの水準は注意深く見ている」とも発言した。

26日(月)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22153.63	6042.177	3329.574	7289.58	12527.04
△260.85	△42.392	△40.550	△45.17	△43.25
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25709.27	0.0470%	2.777%	1.509%	0.652%
△399.28	▼0.0060	▼0.071	▼0.012	▼0.001
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.2219%	2.8623%	63.91	1332.80	
▼0.0161	▼0.0036	△0.36	△2.50	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
107.50	□□□	
107.45	□	
107.40	□□	
107.35	□□□	
107.30	□□□	
107.25	□□□	
107.20	□□□□	
107.15	□□□	
107.10	□□□□	
107.05	□□□□	
107.00	□□□□	
106.95	□□□□	
106.90	□□□□	
106.85	□□□□	
106.80	□□□□□	
106.75	□□□□□	
106.70	□□□□□	
106.65	□□□□□	
106.60	□□□□□	
106.55	□□□□□	
106.50	□□□□□	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	106.300-107.800	131.200-132.600	83.600-84.700	148.800-150.400

【ドル/円】

本日は、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長の議会証言(24:00、下院金融サービス委員会)が最大の注目イベントだ。議長就任後初めての議会証言とあって、市場は新生FRBの政策スタンスに注目している。イエレン前議長と同様に緩やかな利上げ継続の正当性を強調する公算が大きいと見られており、そうであれば市場の反応も限られる見込みだ。このあたりは、証言に先立って22時30分に発表される原稿で確認できよう。

一方で、(可能性は低いと見るものの)リスクがあるとすればパウエル議長のタカ派発言だろう。仮に景気過熱やインフレ加速への懸念に言及すれば、当人にその気はなくとも、市場がタカ派的と受け止める可能性もある。この場合は、株式市場への影響も気になるところだろう。その意味では、証言の後に行われる質疑応答のほうが重要と言えるかもしれない。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
2/27(火)	17:40		(ユーロ圏)メルシュECB理事、講演	—	—
	19:00		(ユーロ圏)バイトマン独連銀総裁、講演	—	—
	22:00	○	(独)2月消費者物価指数・速報(前年比)	+1.6%	+1.5%
	22:30	◎	(米)パウエルFRB議長、議会証言原稿公開	—	—
	22:30	○	(米)1月耐久財受注(前月比)	+2.8%	-2.0%
	22:30	○	(米)1月耐久財受注(前月比:除輸送用機器)	+0.7%	+0.4%
	22:30		(米)1月卸売在庫(前月比)	+0.4%	+0.4%
	23:00		(米)12月住宅価格指数(前月比)	+0.4%	+0.4%
	23:00		(米)12月S&P/ケースシラー住宅価格指数(前年比)	+6.41%	+6.35%
	24:00	◎	(米)パウエルFRB議長、議会証言	—	—
	24:00		(米)2月リッチモンド連銀製造業指数	14	15
	24:00	○	(米)2月消費者信頼感指数	125.4	+126.5
2/28(水)	8:50		(日)1月鉱工業生産・速報(前月比)	+2.9%	-4.0%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総研研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。